

(様式7-3)

政務調査活動・先進地調査等 報告書

平成31年1月24日

三田市議会議長 厚地 弘行 様

本会派（私）は、政務調査活動・先進地調査等報告書を下記のとおり提出します。

会 派 名	新政みらい	代表者	印
		議員名	田中 一良 印
派遣者氏名	田中一良		
視 察 先	山口県 光市 山口県 周南市		
調査事項 (調査目的)	光 市：「特色ある給食センターについて」 周南市：「公共施設再配置の取り組みについて」		
日 時	平成31年1月15日（火）～ 31年1月16日（水）		
視察先対応者	・光市・西村憲治 議長・清水俊宏 学校給食センター所長 山田久敏 学校給食センター業務係長 ・周南市・小林雄二 議長・中村和久 政策推進次長兼施設マネジメント課長 事務局 磯部雄太		
添付資料	光市・・・パワーポイント資料・学校給食センター概要 リーフレット 周南市・・・周南市の公共施設配置について 公共施設再配置長穂かわら版・周南市の概要 マンガでわかる!公共施設白書・再配置計画・取組み		

(1) 光市・・・平成 16 年の合併により現在の光市が誕生。

合併当初より新給食センターが計画された。中でも注目すべきは当初より「アレルギーシステムを検討し食物アレルギー対応食の提供、地産地消、調理方法の多様化を推進してきた。

また、炊飯はもとよりパンもセンターで作っている。三田市はどちらも外部業者 1 社に委託しており、異物混入など問題もありこの 1 社しかないことは、問題視されてきた。自前での炊飯・製パンが可能であることが分かった。

・パン製造設備費用・・・機器 約 7,800 万円である。

( ★所見

子どもたちへの食育を考えると自校方式が無理ならば、せめて炊飯・製パンをセンターでできればと考え検討を求めたい。

(2) 周南市・・・平成 15 年に合併により現在の周南市が誕生。

平成 18 年から「周南市公共施設見直し指針」策定

↓

平成 24 年「(仮称)周南市公共施設再配置計画(案)」公表

パブコメを実施したが大半が反対意見であり、新聞等大きく取り上げられ問題となった。

(原因)・市民や議会への説明不足、地域説明会の未実施

- ・総論を浸透させる前に飛び越えて各論へ言及
- ・地域性への配慮不足(特に周辺地域の切り捨てと捉える市民が多かった)

↓

平成 25 年 再配置計画(案)の再考を求める要望議決が全会一致で可決された

再配置計画(案)の取り下げを決定

↓

平成 25 年「周南市公共施設白書」作成 全て職員による作成

平成 27 年「周南市公共施設再配置計画」策定

対象施設：1,114 施設,84 万 9,016 m<sup>2</sup>

◆周南市は、公共施設再配置の課題として以下をお上げ今後も検討しようとしている。

○「総論」の周知徹底

- ・「総論賛成、各論反対」
- ・まずは総論（現状、今後の予測、基本的考え方など）についてご理解をいただく
- ・地域住民など受益者だけの意見ではなく、市民全体の意見を反映するように
- ・より幅広い周知手法の研究

★所見

特筆すべきは

平成 26 年に市民の理解の手助け、啓発資料として、漫画を活用したことである。市民には公報では分かりにくいものも、漫画なら分かり易く伝えることができる。若い人も受入やすい。等などのメリットがあり、有効な手段であると思います。

- 三田市も、月 2 回の公報で市民への周知ができていると考えずに、どうすれば市民によりよく理解していただけるかを考え、漫画という手法も取り入れてみるべきと思います。

これについては、会派として担当部局に視察報告をする予定であります。

# 光市の給食について

- 給食センターの概要
- 給食センターの取組みについて
- 目指すべき光市の給食

光市立学校給食センター

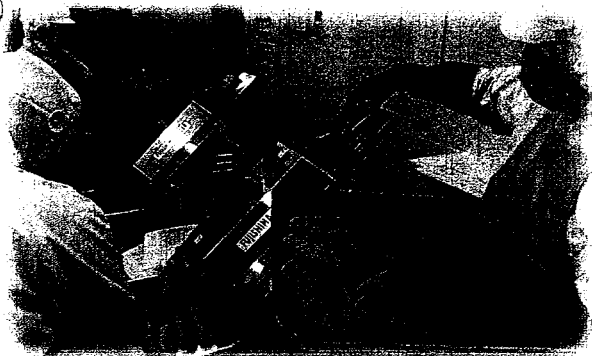
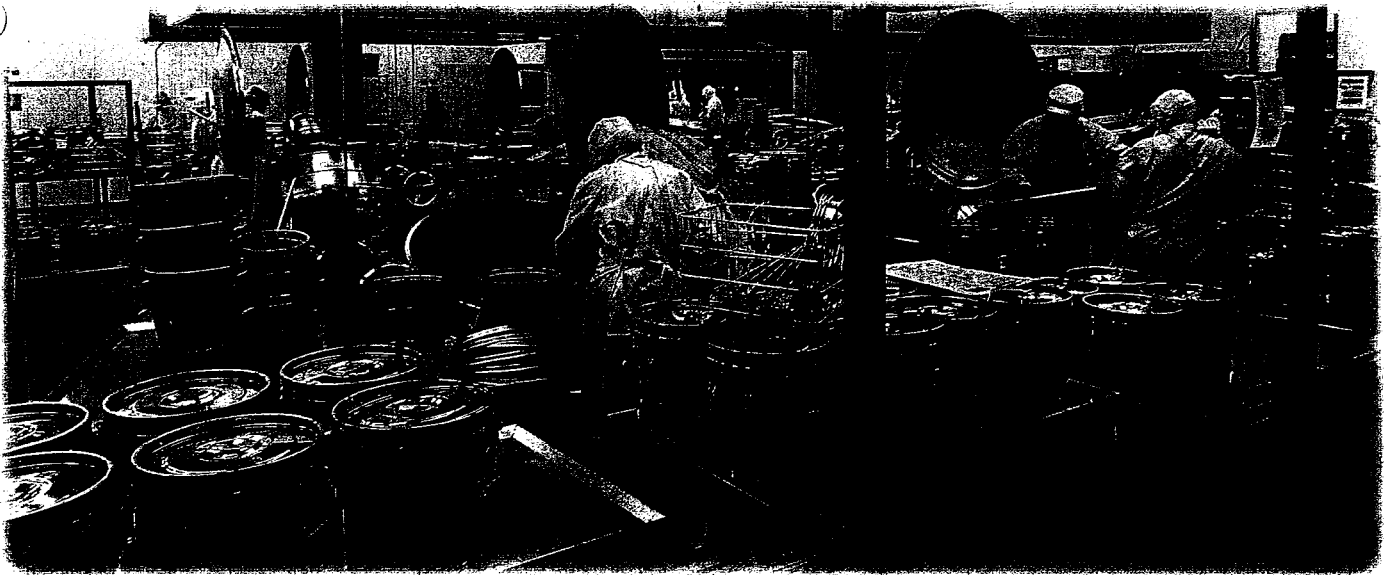
## 光市立学校給食センター概要①

	旧光市域 (旧光センター)	大和町域 (旧大和センター)	光市立学校給食センター 平成30年度
食数	約3,420食	約480食	約3,900食
配送校	11校	5校	16校
小学校	7校	4校	11校
中学校	4校	1校	5校



# 光市立学校給食センター

市内小中学校16校の給食を調理しています。



## ○光市立学校給食センターの基本方針

安全・安心な学校給食

栄養バランス・多様性に配慮した学校給食

食育の推進

長期的な安定運営



# 公共施設再配置計画の内容について

13

## 公共施設再配置計画策定について

■行政改革推進本部・議会特別委員会を経て策定

策定時期：平成27年8月 ※県内2番目

総ページ数：317ページ

対象施設：

●庁舎、市民交流、文化、スポーツ、  
こども関連、福祉、学校、公園、墓地、  
インフラ系ハコモノ等を含め  
1,114施設 84万9,016㎡

●道路、橋梁、上下水道管渠、漁港施設、  
河川、農道、林道

14

平成30年度版  
周南市の概要



周南市議会